

なりわい再建支援補助金の活用事例

能登塩業組合 株式会社（石川県鳳珠郡能登町）

<補助金活用のポイント> 県庁の相談窓口を活用して自ら申請書を作成



会社全景



釜揚げ



被災した塩田



修繕後

会社概要

- 住所 石川県鳳珠郡能登町四方山2-1
- 連絡先 0768-72-0105
- 代表取締役社長 林 義雄
- 事業内容 塩の製造・販売
- 自社のPRポイント

能登の海水を、昔ながらの製法で砂の表面に撒き、太陽と潮風で乾燥させ丹念に炊き上げた、後味まろやかな旨みが特徴の海塩を製造・販売しています。

被災時及び復旧後の状況

- 津波により塩田に撒いた砂や敷設したシートが流されたほか、外壁が破損して海水が建物内に流入。
- また、揺れにより塩水を貯蔵するためのタンクや塩水を炊くための釜の周りのコンクリートや土台のブロックなどが破損しました。
- 建物は自ら復旧し、被災した設備も早期に修繕を完了し、3月には製造を再開させました。

なりわい再建支援補助金を活用した経緯

- グループ会社である食品スーパーの復旧に関して地元自治体とやりとりするなかで存在を知ったのが本補助金を活用したきっかけです。
- 申請書は支援機関を頼らず、わからない点は県庁の窓口を確認しつつ自ら作成しました。これまで補助金の申請は何度か経験していますが、本補助金の申請書自体は他の補助金と比較して作文が少なく簡便なものでしたので自らで十分作成できる内容でした。

事業者からのメッセージ

- 伝統ある能登の製塩業に支援いただき大変助かりました。
- 当社は他の補助金申請経験がありますが、本補助金の申請書自体は内容説明を作文する部分が少なく、わからないことを都度、県庁の窓口にご相談していけば申請までたどり着けると考えます。

